

令和2年10月14日
航空局空港技術課

第1回「空港除雪の省力化・自動化に向けた実証実験検討委員会」 を開催します

～航空イノベーションの推進 空港除雪作業の労働力不足の解消を目指して～

国土交通省は、空港除雪作業の省力化・自動化を推進するため、「空港除雪の省力化・自動化に向けた実証実験検討委員会」を設置し、実証実験参加者公募要領の審議を行うため、第1回検討委員会を開催します。

国土交通省は、空港運用分野における除雪作業の労働力不足解消を目指し、空港除雪作業の省力化・自動化に取り組んでいます。今年度は、空港除雪の省力化・自動化のために重要な技術である自車位置測定技術について、空港の制限区域内において、積雪及び降雪状況で、実際の運用速度（最高40km/h）にて実証実験を行います（実証実験の参加者については、別途公募する予定）。

実証実験の実施にあたり、公募要領の検討、参加者の選定、実施内容の検討及び結果の評価について、有識者からご意見を伺うため、「空港除雪の省力化・自動化に向けた実証実験検討委員会」を設置し、第1回検討委員会を以下のとおり開催します。

記

1. 日時 : 令和2年10月21日(水) 15:30～17:30
2. 場所 : 中央合同庁舎3号館7階 航空局C会議室
3. 委員 : 別紙のとおり
4. 議題 : 実証実験参加者公募要領について
5. その他

・本委員会は報道関係者の傍聴及び撮影が可能です。希望される方は、以下により申込の上、当日は受付に15:20までにお集まり下さい。

〈申込内容〉お名前(ふりがな)、ご所属(会社名)、ご連絡先(電話番号)、撮影希望の有無

〈申込先〉hqt-koukuu-josetu@gxb.mlit.go.jp 空港技術課 柳迫(やなせこ)・矢内(やない)

〈申込締切〉10月20日(火)12:00

- ・会議進行の都合上、撮影は会議冒頭のみとします。
- ・会議資料等は、後日、国土交通省のホームページにて公表予定です。

※今般の新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、取材については各社1名とし、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」等の感染症予防対策にご協力をお願いします。また、発熱など風邪のような症状がある場合には、ご自身の体調を優先し、参加を控えて頂きますよう併せてお願いします。

【問い合わせ先】

航空局 航空ネットワーク部 空港技術課 山根 柳迫 矢内

代表 : 03-5253-8111 (内線49532, 49533)、直通 : 03-5253-8725

F A X : 03-5253-1656

空港除雪の省力化・自動化に向けた実証実験検討委員会

委員名簿

(順不同・敬称略)

【委員】

大村 裕康 桜美林大学 ビジネスマネジメント学群 ビジネスマネジメント学類 教授

菅沼 直樹 金沢大学 新学術創成研究機構 未来社会創造研究コア 教授

二瓶 朋史 航空局 総務課 政策企画調査室 室長

小池 慎一郎 航空局 航空ネットワーク部 空港技術課 課長